

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
平川市	尾上① (金屋、南田中、李平)	令和2年3月	令和3年3月

1 対象地区の現状

①地区内の農地面積	356.0ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の農地面積の合計	238.4ha
i うち50才以上で後継者が決まっている農業者の農地の合計	31.1ha
ii うち50才以上で後継者が未定の農業者の農地面積の合計	167.6ha
iii うち50才未満の農業者の農地面積	39.7ha
③地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	12.9ha
(備考)	

2 対象地区の課題

- ・法人化している生産組合が2法人あり、いずれも組合員の高齢化が進んでいるが、後継者が比較的多い。
- ・機械が古くなってきているが、補助事業での採択が難しいため負担も大きい。
- ・山手のりんごは、収量が上がらない上に、手間がかかりすぎるため、毎年1haほどが伐採されており、園地の維持や集約化は困難。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

- ・水稻は生産組合に集約する。
(金屋・李平地区は金屋水稻生産組合へ、南田中・新屋町地区は南田中営農組合へ)

- ・りんごは近くの中心経営体へ貸借し、集約する。